

政務活動費実績報告書

令和元年6月6日

久慈市議会議長 殿

会派名 政 和 会

代表者名 会長 濱 欠 明 宏



政務活動費の交付に関する条例第8条の規定により、次のとおり報告します。

使 途	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費
実施期間	令和元年5月21日～24日				
実施場所	①東京電力廃炉資料館 ②一般社団法人 東松島みらいとし機構 ③岩手県水産技術センター ④釜石鵜住居復興スタジアム				
参加者名	濱欠明宏、佐々木栄幸、大沢俊光、砂川利男、黒沼繁樹				
実績額	340,851 円				
内 容	<p>1. 東京電力廃炉資料館</p> <p>対応者：館長 嶋津康氏、運営副責任者 塩沢文夫氏、 課長 笹木隆弘氏</p> <p>原子力事故の事実と廃炉事業の現状を確認できる場として設置。原子力事故の記憶と記録を残し、二度と事故を起こさないための反省と教訓を伝承する。更に、長期にわたる膨大な廃炉事業の全容が見える化し、その進捗を分かりやすく発信することが国内外の英知の結集と努力を継続させていく上でも大切だ。との資料館設置意義を踏まえて、F1 発電所の現状・作業員の労働環境・周辺への影響・汚染水対策・燃料デブリの取り出し方法・今後のスケジュール等の説明を受けた。</p> <p>①トリチウム汚染水について</p> <p>タンクの増設は用地の確保が困難となる 2020/末が限界。そのため国の委員会で科学的観点からだけでなく、更なる風評被害などの社会的な観点も踏まえた議論をしている。数年後には六ヶ所村再処理施設が本格稼働となり、科学的な観点からの判断でトリチウム汚染水が海に放出されることとなっている。福島風評被害対策を久慈市としても注視し、水産業保護並びに海の環境保全策とするべき。</p>				

②原子力発電所事故について

国策・安全神話、過疎・雇用対策、地域振興等の思惑の中で、時の政策判断がなされたが、今となっては将来の子ども達に重荷を背負わせることとなった。久慈市においても、S44年に侍浜町本波地区が原子力発電所候補地となって、市も県も積極的な誘致活動したことがある。過去の反省から、今後は未来世代に政治参加させる手法・思考(30年・50年先の世代に好ましい政策か否かを問う「フューチャーデザイン」)が重要となる。

2. 一般社団法人 東松島みらいとし機構 (HOPE)

対応者：常務理事兼事務局長 渥美裕介氏

東松島市は H17 合併時から住民主体のまちづくりに取り組んできた。HOPE は東日本大震災からの復興と環境未来都市構想の推進のために 2012/10 に発足した。行政と地域コミュニティ、地域産業及び民間企業の「中間支援組織」であり、大学・研究機関、NPO や他地域との窓口。具体的には、復興に役立ちたい企業のリソースと市や市民のニーズをマッチさせることを目指す。「創造的復興」=震災前よりも「より良い」東松島市をつくるため、様々な取り組みを行っている。東松島市は「環境未来都市」構想をさらに発展させ、新たに SDGs の手法を取り入れて戦略的に地方創生を進めて、「全世代にすみよいまち」を 2030 年のあるべき姿として目指す。

①東松島市スマート防災エコタウン (日本初) について

市がエリア内に自営線を構築し、自営線 P P S により電力を供給。平時はエリア内にある太陽光発電によるエネルギーを F I T を使用せず域内で消費して運用。災害時には、一般電力会社からの給電がストップしても 3 日～1 週間電気の供給が可能。総工費は約 5 億円(うち、3/4 が環境省補助)、事業期間 3 か年。久慈市でも県立病院周辺で導入を検討できるのでは。

②HOPE でんきについて

久慈地域エネルギーと同様の自治体新電力ではあるが、売り上げが 5 億円、経常利益が 2 千万円、地元雇用 3 名となっている。違いは自前の電力需給管理能力、外部委託すると地域に回るお金が 1/10 に減る。HOPE は他にも多くの事業を手掛け、市のふるさと納税業務・被災地で育てた大麦を使ったビール醸造・婚活事業・パークゴルフ場運営業務も行っている。久慈地域エネルギーとの橋渡しを担い、雇用と地域に回るお金を増やせるよう尽力する。

3. 岩手水産技術センター

対応者：副所長 武蔵達也氏、企画指導部長 大野宣和氏、
培養殖部長 野呂忠勝氏、佐々木律子研究員

センターの組織と主な業務・沿革の解説後、今年度の活動計画の説明を受ける。久慈市の現状を見ると養殖業は皆無、また、久慈地域のワカメ腐敗・虫食い被害は潮流の変化に起因するとし、雪不足との関連はないと分析していた。

①久慈湾口防波堤内静穏域の利活用について

防波堤の進捗度によって潮流や塩分濃度が変わってくる、また、測定場所でも変わるので、現時点で回答は難しい。地道に実証試験を重ねて検証していく。現場と密に情報交換したい。

地球温暖化による魚種の変化はちょうさ研究しているが、酸性化の影響はセンターに知見がない。詳しい資料があれば紹介する。

②ごみ焼却場の排熱利用による陸上養殖について

話題提供のみで、データ不足のため適切なアドバイスは無かった。今後の課題。

③世界を救うカギケノリの養殖栽培について

初耳である、世界を救えるなら岩手県で栽培可能か勉強する。関連資料を見つけたら連絡するとのこと。

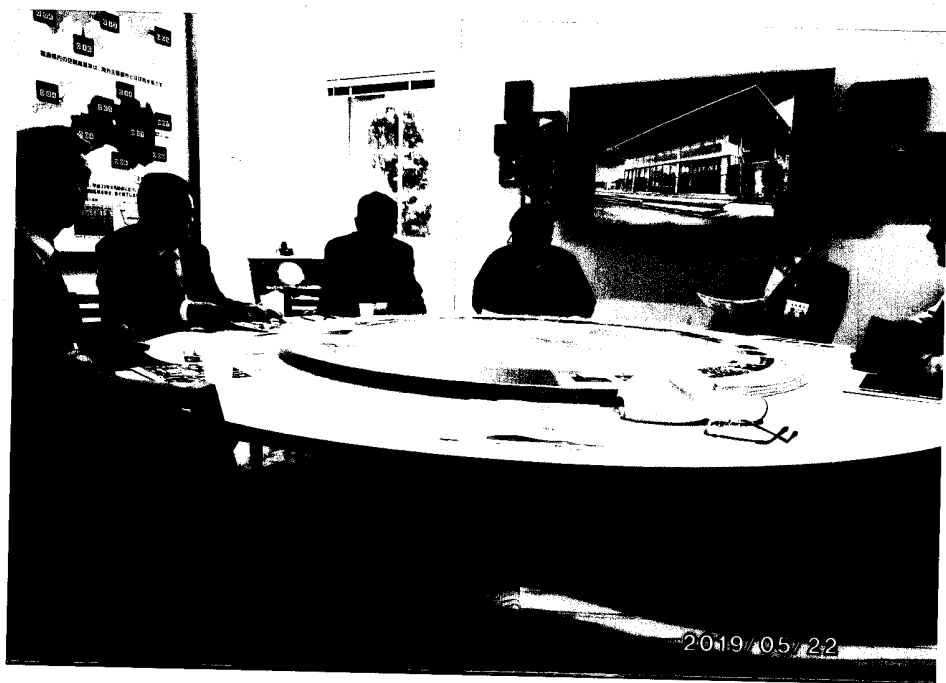
4. 釜石鵜住居復興スタジアム

対応者：市議会事務局長 小笠原勝弘氏、主査 大信田太郎氏、
釜石市ラグビーワールドカップ 2019 推進本部主任 長田剛氏

スタジアムにて、仮設スタンド設置工事を見ながら、釜石とラグビー、釜石開催の意義、決定に至るまでの苦労、スタジアムの特徴の説明を受ける。事業費 39 億円だが年間維持費 5 千 6 百万円は格安で、維持コスト軽減努力が見られる。

まだまだ復興途上の鵜住居地区において、釜石の奇跡を象徴する舞台で、ラグビーワールドカップが開催されることは大変意味深い。成功裡に終えることで、競技場が市民と子ども達に、夢と希望と勇気を与えるレガシーとなって欲しい。

以上、東日本大震災復興に関する視察は三鉄や復興宿を含めて有意義であり、今後の議会活動に活かしていきたい。







領 収 証

政和会 殿

No. 038951

平成 2019年 5月 17日

¥ 28,971-

(現金・振込・小切手)

内 容	種 目	旅行年月日	行先(又は品名)	内 訳
		5/21~24		視察旅行代金として

上記金額正に領収致しました。



岩手県久慈市川崎町16-5
 株式会社 岩手県北観光
 久慈支店 帷子 靖洋
 TEL (0194) 53-5221



*金額訂正又は抜者印なきものは無効

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 広野

NEXCO東日本お客さまセンター
 0570-024-024
 または
 03-5338-7524

19年 5月21日 17時24分

車種 普通

通行料金 ¥2,680- (現金)

—入口料金所— 郡山東

ETCなら小銭不要。各種割引もあります。

便利でお得なETCをぜひご利用下さい。

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区霞が関3-3-2

取扱番号216-00411619-00

ご利用ありがとうございます。

宮城県道路公社

料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 鳴瀬奥松島本線

鳴瀬奥松島本線
 TEL 0225-87-3931

19年 5月22日 12時45分

車種 普通

通行料金 ¥4,080- (現金)

—入口料金所— 常盤宮岡

ETCなら小銭不要。各種割引もあります。

便利でお得なETCをぜひご利用下さい。

取扱番号216-01011116-00



納品書 (領収書)

株式会社オカモト
 セルフ釜石
 岩手県釜石市松原町3-2-1
 TEL:0193-31-2323

2019/05/23(木)11:32 2019/05/23

上 様
 10-00523-00000-0000 17062
 売上 現金(自SS)

7129 000120
 レギュラー ¥5120
 35.58L, J @143.9 L-2 P-4

合計 ¥5,120
 (内消費税等 ¥379)
 お預かり ¥10,000 お釣 ¥4,880

※上記にて領収書とさせていただきます

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
 ☆千円プリカでも燃料が安くなる☆
 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

No.5441 担当: